

(様式 1-3)

岩沼市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 11 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	4	事業名	玉浦西地区災害公営住宅事業	事業番号	D-4-1
交付団体	市	事業実施主体 (直接/間接)	岩沼市 (直接)		
総交付対象事業費	5,013,400 (千円)	全体事業費	5,013,400 (千円)		
事業概要					
<p>この事業は、岩沼市震災復興計画における 7 つのリーディングプロジェクトの一つである「津波からの安全なまちづくり」に位置付けられており、災害により住居を失い、自ら住宅を確保することが困難な市民が、快適で安定した生活を確保できるよう、良質で低廉な家賃の住宅を整備するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・入居資格要件 東日本大震災により住宅を失った方で、かつ住宅に困窮していること</li></ul> <p>【事業内容の変更】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・入居者希望減による整備戸数の減 (224 戸→210 戸)</li><li>・一部高層住宅 (RC3 階建) の整備を予定していたが、周辺地域の街並みの調和を求める意見が多いことを踏まえ、低層住宅での整備に変更</li></ul> <p>上記見直しの影響に加え、建設物価・労務単価の上昇等による建設工事費増加により、事業費を増額する。</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください</p>					
当面の事業概要					
<p>&lt;平成 25 年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・建築設計、建築確認申請等を行う。</li><li>・「事業 No15、16 玉浦西部防災集団移転促進事業」の進捗状況に合わせ、工事を実施する。</li></ul> <p>&lt;平成 26 年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・工事を実施し、順次入居を開始する。</li></ul>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>東日本大震災により、市全域に全壊・半壊・流出など甚大な住宅被害が発生した。それに伴い生活基盤となる住宅を失い、多数の市民が仮設住宅などでの生活を余儀なくされており、絶対的な住宅不足の状況にある。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市全域における住居被害状況</li></ul> <p>全壊 736 戸、大規模半壊 509 戸、半壊 1,097 戸 (平成 24 年 3 月 31 日現在)</p> <p>※区域の被害状況も記載して下さい。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

岩沼市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 11 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	39	事業名	千年希望の丘防災公園整備事業 (整備事業)	事業番号	D-22-3
交付団体	市		事業実施主体 (直接/間接)	岩沼市 (直接)	
総交付対象事業費	1,620,000 (千円)		全体事業費	2,320,000 (千円)	
事業概要					
<p>この事業は、岩沼市震災復興計画における 7 つのリーディングプロジェクトの一つである「津波よけ千年希望の丘の創造」に位置付けられており、復興交付金を活用して整備する津波からの 2 次防御ライン以東の沿岸地区において、津波襲来時に避難が遅れた者の生命を確保するため、一時的な避難が可能な防災公園の整備を行う (想定避難者：工業団地関係者、墓地礼拝者、農業従事者、沿岸部道路利用者、林地利用者)。</p> <p>なお、防災公園の整備内容については、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・避難丘 6 基</li><li>・避難丘を連結し、平常時は管理用通路として、発災時は避難丘に導く誘導路等となる園路 (3.5 km)</li><li>・避難時に必要な施設等を防災公園として最低限必要な整備を行う (整備面積：36.6ha)。</li></ul> <p>本事業で整備する防災公園は、今後、市の防災計画に一時避難地として位置付けしていく予定である。</p> <p>公園種別：近隣公園</p> <p>【事業内容の変更】</p> <p>なお、第 5 回で配分された事業内容を精査し、以下の通り変更。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・面積 43.3ha → 36.6ha (うち、用地新規取得面積は 9.3ha → 7.3ha)</li><li>・工事費 23.9 億円 → 22.0 億円</li><li>・避難丘整備の一部を 26 年度から 25 年度に前倒し</li></ul>					
当面の事業概要					
<p>〈平成 25 年度〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・都市計画決定及び事業認可取得の準備行為及び基本設計を実施</li><li>・都市計画決定及び事業認可取得、現況測量、詳細設計並びに工事の実施</li></ul> <p>〈平成 26、27 年度〉</p> <p>工事の実施</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>今次の津波襲来時に避難が遅れた者が、海浜緑地公園内の丘に一時避難し津波被害を逃れており、避難道の整備を行うものの、なお避難が遅れる者があると想定されることから、避難丘の整備は必要である。</p> <p>併せて、今次と同様の被害が生じないようにするためにも、防災公園等を活用した防災教育等のソフト施策を実施する必要がある。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	

(様式1-3)

岩沼市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成25年11月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	40	事業名	千年希望の丘防災公園整備事業(用地買収)	事業番号	D-22-4
交付団体	市		事業実施主体(直接/間接)	岩沼市(直接)	
総交付対象事業費	280,000(千円)		全体事業費	280,000(千円)	
事業概要					
<p>この事業は、岩沼市震災復興計画における7つのリーディングプロジェクトの一つである「津波よけ千年希望の丘の創造」に位置付けられており、復興交付金を活用して整備する津波からの2次防御ライン以東の沿岸地区において、津波襲来時に避難が遅れた者の生命を確保するため、一時的な避難が可能な防災公園の整備を行うための約73000㎡の用地取得を行う。(想定避難者：工業団地関係者、墓地礼拝者、農業従事者、沿岸部道路利用者、林地利用者)。</p> <p>なお、防災公園の整備内容については、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・避難丘6基</li><li>・避難丘を連結し、平常時は管理用通路として、発災時は避難丘に導く誘導路等となる園路(3.5km)</li><li>・避難時に必要な施設等を防災公園として最低限必要な整備を行う(整備面積：36.6ha)。</li></ul> <p>本事業で整備する防災公園は、今後、市の防災計画に一時避難地として位置付けしていく予定である。</p> <p>公園種別：近隣公園</p> <p>【事業内容の変更】</p> <p>なお、第5回で配分された事業内容を精査し、以下の通り変更。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・面積 43.3ha → 36.6ha(うち、用地新規取得面積は9.3ha → 7.3ha)</li><li>・用地費 0.93億円 → 2.8億円</li></ul> <p>取得する用地面積は縮小したものの、他の公共事業の用地単価等を勘案して用地単価を精査した結果、1,000円/㎡から3,835円/㎡に見直しを行った。</p>					
当面の事業概要					
〈平成25、26年度〉					
用地取得					
東日本大震災の被害との関係					
<p>今次の津波襲来時に避難が遅れた者が、海浜緑地公園内の丘に一時避難し津波被害を逃れており、避難道の整備を行うものの、なお避難が遅れる者があると想定されることから、避難丘の整備は必要である。</p> <p>併せて、今次と同様の被害が生じないようにするためにも、防災公園等を活用した防災教育等のソフト施策を実施する必要がある。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	

(様式 1-3)

岩沼市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 11 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	42	事業名	市道藤曾根線延伸部整備事業	事業番号	D-1-7
交付団体	市		事業実施主体 (直接/間接)	岩沼市 (直接)	
総交付対象事業費	354,242 (千円)		全体事業費	431,099 (千円)	
事業概要					
<p>この事業は、岩沼市震災復興計画における 7 つのリーディングプロジェクトの一つである「津波からの安全なまちづくり」に位置付けられており、沿岸地区から避難する車両および歩行者を市中央部へ安全に避難させるため、避難路ネットワークとして新規に整備を行う。</p> <p>(災害時避難路利用者、県南浄化センター、広域衛生処理組合の焼却場利用者、矢野目臨空工業団地の就労者、農業従事者、沿岸部公園等利用者等)</p> <p>・整備幅員 11.5m (整備延長 1,330m)</p>					
当面の事業概要					
<p>&lt;平成 25 年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>概略・予備設計を実施し道路の法線及び諸元の確定を行い、その上で、必要な現地調査及び測量と調査設計を実施する。実施設計を開始する。</li><li>用地買収を実施する。</li></ul> <p>&lt;平成 26 年度～平成 27 年度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>現地調査及び測量と調査設計を実施する。</li><li>用地買収を実施する。</li><li>工事を実施する。</li></ul>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>3 月 11 日の津波襲来時、沿岸地区住民等が市中央地区への避難中に津波に遭遇し被災を受けている。また、津波被害後も数日間冠水したため、被害者の救助および捜索に支障をきたした。</p> <p>市道藤曾根線沿線には、現地で再開している宮城県の県南浄化センターや広域衛生処理組合の焼却場建設予定地が存在し、市のみならず広域的な公共施設の復興と利用者等の安全の確保の観点から、避難路ネットワークの重要路線としての整備が必要不可欠である。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

岩沼市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 25 年 11 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	43	事業名	玉浦西地区災害公営住宅駐車場整備事業	事業番号	◆D-4-1-1
交付団体	岩沼市		事業実施主体 (直接/間接)	岩沼市 (直接)	
総交付対象事業費	47,300 (千円)		全体事業費	47,300 (千円)	
事業概要					
<p>災害公営住宅の整備 (210 戸) にあわせて、公営住宅の居住環境向上や入居者の安定した生活を確保するため駐車場の整備を行う。</p> <p>災害公営住宅の入居予定者がこれまで生活していた被災地区は、農業が基幹産業で、市街地や生活利便施設から 5 km 以上離れ、公共交通機関の利便性も良くなかったことから、自動車や軽トラックが生活の足であった。災害公営住宅を整備する玉浦西地区においても、同地区は公共交通機関の利便がよくないため、この状況は変わらず、世帯の状況等によっては複数の車を所有せざるを得ない場合もあることから、十分な駐車スペースを確保する必要がある。</p> <p>駐車場の整備台数は、市の 1 世帯当たりの車の平均所有台数 1.75 台を勘案して、戸当たり 1.5 台を基本とし、1.5 台 × 210 戸 = 315 台とする。</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください</p>					
当面の事業概要					
<p>&lt;平成 25 年度&gt;</p> <p>災害公営住宅の整備とあわせ駐車場整備を行う。</p> <p>&lt;平成 26 年度&gt;</p> <p>災害公営住宅の整備とあわせ駐車場整備を行う。</p>					
東日本大震災の被害との関係					
<p>東日本大震災により、市全域に全壊・半壊・流出など甚大な住宅被害が発生した。それに伴い生活基盤となる住宅を失い、多数の市民が仮設住宅などでの生活を余儀なくされており、絶対的な住宅不足の状況にある。</p> <p>・市全域における住居被害状況</p> <p>全壊 736 戸、大規模半壊 509 戸、半壊 1,097 戸 (平成 24 年 3 月 31 日現在)</p> <p>※区域の被害状況も記載して下さい。</p>					
関連する災害復旧事業の概要					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号	D-4-1				
事業名	玉浦西地区災害公営住宅事業				
交付団体	岩沼市				
基幹事業との関連性					
<p>災害公営住宅の建設にあわせて入居者用の駐車場を整備することにより、効率的に工事を行うことができるほか、被災者の入居時に駐車場の整備がされていることで、居住環境がより向上し、住まいと暮らしの早期復興を図る。</p>					